



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：三上 智香（2年次）

お久しぶりです。研修医 2 年目の三上です。今回の投稿で最後となりました。2 年前の春、花粉症で鼻水に苦しみながら開始した研修もくしゃみとともに終了を迎えようとしています。

指導医の先生方はとても指導熱心で、そのときにローテーションしている科がちがっても、質問をしに行くと丁寧に答えてくださいました。医師としてだけではなく、社会人として未熟なわたしを先生方はじめ、スタッフの皆さん、患者さんが育ててくださったと感じています。本当にありがとうございました。

2020 年は新型コロナウイルスの影響により、たくさんのイベントが中止となってしまい残念でしたが、今思うと 1 つ上の先輩方や 1 年目のみんなとの日常の何気ない会話が楽しい思い出となりました。なにより、同期のみんなに恵まれたなと思います。大学時代は関わりがなく、研修が始まって初めて話した人がほとんどでしたが、優しくて思いやりがあり、みんなが巣立ってしまった研修医宿舎はとてももの悲しいです。またいつか、成長した姿で同窓会ができればなと思います。

わたしは 4 月から産婦人科医として引き続きむつ病院で勤務することになりました。またたくさんのおみなさんにお世話になるかと思えます。これからもよろしくお願いたします！



写真は大雪の 1 月に地域研修をさせていただいた東通村診療所から宿舎までの道のりです

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。